

# プラネタリウム 先生が製作挑戦

美 唄

教員対象の理科学習会



小型のプラネタリウムを真剣な様子で作る教師ら

【美唄】子供たちの理科離れが進む中、楽しい理科の授業づくりの参考にするため、空知理科教育研究会は五日、美唄東小で教員を対象にした学習会を開き、NPO法人「科学探検隊」(神奈川)から、理科の実験方法などを学んだ。

科学探検隊は、子供に物づくりの面白さを伝えようと、ソフトウエア開発販売「テクノ

システムズ」(神奈川)の林正幸社長が二〇〇三年に発足させた。関東や札幌などでは子供向け理科教室を開いているが、教員向けの学習会は道内初。学習会には空知管内の十五小中学校から二十人が参加し、銅線と磁石を使った簡単なモーター作りと、同社の理科教材で小型のプラネタリウム作りを行った。教師らはモーター

岩見沢南ビクトリー 3年ぶり南空知制す 少年野球



【岩見沢】第二十七回南空知少年野球選手権大会の決勝戦が五日、市営球場で行われ、岩見沢南ビクトリー写真Ⅱが今年の全道スポーツ少年団大会覇者の北真パイレーツに3-1で競り勝ち三年ぶりの優勝を果たした。二十八チームが参加して、二日から市営球場など三会場で開催

展開。強豪同士の顔合わせとなった決勝戦は、先制された岩見沢南ビクトリーが一回裏に二点を入れて逆転、五回裏に追加点を入れ、北真パイレーツのその後の反撃を一点に抑えて勝利を収めた。南ビクトリーの藤本和宏監督は「目標としてきたチームに勝って本當にうれし」と笑顔を見せた。

三位に栗沢コンバット、四位に南長沼ジャガーズが入り、大会の最優秀選手には岩見沢南ビクトリーの鎌田泰成投手が選ばれた。



【砂川】市内北吉野の道道沿いにあるヒマワリ畑で約十万本のヒマワリが満開を迎え、車で通りがかる人の目を惹き始めています。ヒマワリは市の嘱託職員、那須淳市さん(六)が「自分で野菜を

育てるより、花を飾る」と、自家横の自宅横の道前から、今年はお盆が過ぎる川月下旬から咲き始めまで楽しんで、希望者は自由ヒマワリ畑

## 10万本の「笑顔」お出迎え

砂川でヒマワリが満開

三笠市に入ると東側から枝線が合流し、そ

